

内 容

学期・月		学習の内容	学習のねらい
1 学期	4月	ガイダンス わたしの成長、家庭のはたらき（家）	3年間の家庭分野の学習について理解し、見通しをもつ。 自分の成長と家族や家族生活とのかかわりについて考える。（家）
	5月	日常着の活用（家） 日常着の手入れ（家）	目的に合った衣服を選ぶことができ、TPOに応じた服装を考える。（家） 衣服の状況に合わせた適切な手入れができる。（家）
	6月	布を用いた物の製作（家） 食事の役割（家）	ミシンやアイロン等の用具の安全な取扱いについて理解し、製作が適切にできる。（家） 食事の役割について理解し、食生活に関心をもつ（家）
	7月	生活習慣と食事（家） 中学生に必要な栄養（家）	食事を規則正しくとることの重要性がわかる。（家） 栄養素の種類とはたらきを理解し、中学生に必要な栄養の特徴がわかる。（家）
2 学期	9月	食品と栄養素（家） 食品群別摂取量について（家） 食事の計画①②（家） 持続可能な食生活（家）	食品の栄養的な特徴を理解し食品群別摂取量のめやすを活用できる（家） 栄養バランスの整った1日分の食事の組み立て（献立）を考える。（家） 持続可能な社会をめざした食生活について考える。（家）
	10月	オリエンテーション(1) さまざまな技術（技）	技術分野の学習について学ぶ。 身の回りのものがどのような技術を使ってつくられているのか調べる。（技）
	11月	材料の特徴と加工法（技） 生物育成の技術（技）	身の回りに多く使われている材料を調べ、発表する。（技） 育成生物の特性と技術の関わりを知る。（技）
	12月	製作品の設計・製図（技） 栽培計画の立案	自分の生活の中であったらいいものを調べる。（技） 構想をまとめて構想図を描く。（技） 栽培計画を立て、作物の栽培をする。（技）
3 学期	1月	材料取り、部品加工（技） 作物の管理（技）	自分の製作に必要な加工方法を調べて作業を進める。（技） 栽培記録をとり、作物の管理をする。（技）
	2月	組み立て、仕上げ（技） 栽培の振り返り（技）	組み立て方法を調べて、実際に組み立てや仕上げる。（技） 栽培の技術の評価と活用について考える。（技）
	3月	材料と加工の振り返り これからの生活と技術(技)	材料と加工の技術の評価と活用について考える。（技） これからの生活と技術について話し合う。（技）

評価

<評価の観点>

① 知識・技能	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

【評価の方法】

- ・ 定期テスト（①、②） ・ プリント、ファイルなどの提出物、自己評価（①、②、③）
- ・ 実習、実技、作品、レポート（①、②、③） ・ 課題解決活動（②、③）

教材・テスト・学習の方法

<使用教材・必要な道具等>

（技術分野）・教科書 ・ ファイル・木工・栽培材料（学校で購入）

（家庭分野）・教科書 ・ 資料集 ・ ファイル ・ 裁縫セット ・ 製作品材料（学校で購入）・色鉛筆

<テスト提出物>

学期	テスト予定	提出物
1 学期	※前・後期制のためテストはありません。	
2 学期	前期：期末テスト（家庭分野）衣食住の生活（衣生活・食生活）	プリント・作品・レポート
3 学期	後期：期末テスト（技術分野）材料と加工・生物育成	プリント・作品・レポート

※学習進捗状況や、学習理解度によって、範囲が変更する場合も考えられます。

<学習の進め方>

